

2025 年 3 月 13 日（木）

吉川市との災害時における帰宅困難者一時滞在施設の提供並びに防災倉庫の使用に関する協定締結式
ポラステクノシティ竣工式

ポラスグループ代表 中内 晃次郎 挨拶要約

【吉川市との協定について】

この度の吉川市様との災害対応等に関する協定は、地震に対する備えが必要だといわれる今日において、他の自然災害についても激甚化していることもあり、地域一体で防災に関する取組を行うことが非常に重要であるという考えから、吉川市様にご相談をさせて頂き、この締結式を迎えさせて頂くことが出来ました。

ポラステクノシティは、発災時に帰宅困難者の一時受け入れ施設となります。停電時に敷地内にある電気自動車から電気を供給することで、照明を一時的に確保し、加えて、断水時には、設置してある井戸設備により、生活用水の確保等が可能となります。

地域密着経営を掲げる当グループとしては、有事の際の「公助」と併せて、民間企業である私共も参画した「共助」が非常に重要であると考えております。これを機に、地域の活性化に加えて、安全・安心な地域づくりに通じる活動を、更に実行してまいりたいと考えております。

【ポラステクノシティについて】

ポラステクノシティの敷地面積は 6,002 m²で、建物についてはすべて木造で建築しています。

3つの建物すべてにおいて、ゼロエネルギービルディングの認証を取得しており、そのなかで、オフィス棟は環境省様より ZEB に関する補助事業の採択を受け、建築をしています。

また、ポラステクノシティ内には、4棟の注文住宅のモデルハウスを併設しており、それぞれ延床面積が20坪台後半～30坪台と、実生活のイメージに近いリアルサイズのモデルハウスで、家づくりをご検討されている方々にとって、土地探しから、住まい方の提案に至るまで、「家づくりのぜんぶ」をお任せいただくことができる、宿泊体験も可能な施設です。

我々は「木を扱うプロフェッショナル」として、このポラステクノシティを、木造建築の魅力を最大限お伝えする情報の発信と併せて、施設を最大限活用し、より一層、私共の事業を展開することを通じて、地域活性化の一助になればと考えております。

以上

●ご参考

ポラステクノシティを活用し、今後以下のイベントの開催を予定しています。

- ・オープニングイベント
- ・お子様向けに木について学べる教室
- ・浦和レッズの選手を招いたイベント
- ・弊社お客様を招いた「ポラス大感謝祭」
- ・ポラスラボツアー（施設見学ツアー） 等